

ロマンあふれる「森林鉄道の聖地」 10トンディーゼル機関車動態復元等整備プロジェクト by 北海道遠軽町



募集金額
2,100万円

10トンディーゼル機関車の動態復元に係る寄附を募集しています。

昭和31年に製造された10トンディーゼル機関車が、丸瀬布森林公園いこいの森で、再び汽笛を上げるロマンあふれるプロジェクトにご協力ください。

北海道東北部にある遠軽町は全国の町村で第2位の広大な行政面積を有し、その約9割を森林が占めています。現在、国内で唯一動態保存されている森林鉄道蒸気機関車「兩宮21号」は「木のまち」の象徴として、住民運動によりスクラップを免れた貴重な産業遺産です。遠軽町では、この「兩宮21号」を中心に全国にも類を見ない「森林鉄道の聖地」を目指し、更なる整備を計画しています。
#森林#木材#鉄道#歴史#継承をキーワードにした本プロジェクトへの支援をお待ちしています！



昭和3年製造、昭和35年木材伐採量日本一

現在運行中の車輛



丸瀬布6トンディーゼル機関

森林鉄道蒸気機関車兩宮21

10トンディーゼル機関車データ

- ★ 製造年 昭和31年
- ★ 製造会社 協三工業(福島市)
- ★ 配置経歴
昭和31年～昭和35年 北海道濁川森林鉄道(滝上町)
昭和36年～昭和50年 長野県王滝森林鉄道(上松町)
昭和51年～平成30年 愛知県瀬戸市自然休養林(静態保存)
平成30年10月 遠軽町丸瀬布森林公園いこいの森入線

問合せ先

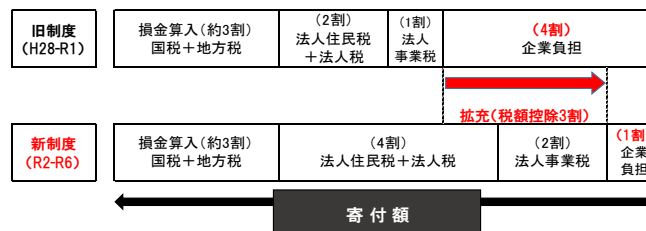
〒099-0492
北海道紋別郡遠軽町1条通
北3丁目1番地1

遠軽町総務部企画課

TEL : 0158-42-4818
FAX : 0158-42-3688

応援の
メリット

企業版ふるさと納税は、企業が地方公共団体による地方創生プロジェクトに寄附を行った場合に、法人関係税などの税控除の優遇措置により、寄附額の一部が軽減される制度です。従来の制度では、寄附額の軽減割合は6割でしたが、令和2年度からは、最大で9割となりました。



寄附の
要件等

- ・対象となる寄附額は、10万円以上です。
- ・遠軽町に本社(地方税制における「主たる事務所又は事業所」がある企業は、対象となりません。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

◆ 丸瀬布森林公園いこいの森 軌道関連整備予定事業



井笠木造客車の修復



鉄橋の塗装



運材台車の新造



雨宮21号機関庫の改修



駅舎(切符売場・待合室等)の整備
※軌道の複線化(直営事業)